

「知的障がい者等に対する金融教育講座 in 京都」開催

平成27年2月13日（金）、中京いきいき市民活動センターにおいて、ゆうちょ財団と京都市育成学級親の会共催の「知的障がい者等に対する金融教育講座 in 京都」が開催されました。

今回の講座は、知的障がい等を持つ児童の保護者・支援者を対象に、「障がいがある子がいるご家庭の聞いておきたい“親なき後”と“金銭教育”」をテーマに行われ、講師は、ゆうちょ財団金融教育講座講師であるファイナンシャル・プランナーの鹿野佐代子氏が務めました。

講座は、まず、知的障がいや判断能力に不安なお子さんがあるご家庭で親に万が一のことが起こってしまった場合、“親なき後”のために親が元気なうちにどのような対策をしておけばよいのか、講師が支援してきた現場で実際にあった事例を紹介しながら考えていきました。その後、障がいを持った子どもが親から自立した生活をしていくために、どのようなことが必要なのか、そして、金銭管理をどのように教育・支援したらいいかなどについて、実際に知的障がい等を持つ方を対象とした講座で使用する資料の紹介も交え、実践的な講座となりました。

講座終了後も質問が活発に行われ、アンケートでもたくさんのお声をいただきました。

「障がいのある子どもを持つ親にとって、とても身近な問題であり大変勉強になった」

「講師が長年当事者を支援しており、実体験に基づいていて非常にわかりやすかった」

「子どもの将来のことがとても不安でしたが、和らぎました」

「多くの問題解決に向けてのヒントをもらいました」

「障がいを持つ方に対して、自立のためにどのような教育が必要なのかがわかりました」



ご参加いただいた皆さま、そして周知・広報のほか、当日の準備をしていただきました京都市育成学級親の会の皆さまに、この場をお借りして改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。